（作成者：クリニカルパス専門部会）

網膜剥離硝子体手術（局麻）を受けられる患者さんへ

患者ID
氏名

担当医
担当看護師
配布日

	1病日 /		2病日 /	3～5病日 / ～ /	6～7病日：退院 / ～ /	【退院後の生活について】
	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	手術後1日目	手術後2～4日目	手術後5～6日目	
達成目標	・手術後の経過について理解できる		・正しく点眼できる		・退院指導の内容を理解できる	（感染予防について） ・点眼は指示通り行ってください ・プールや温泉は、医師の許可があるまで禁止です ・目を清潔に保つため、埃や水が入らないよう就寝時以外は保護メガネを着用してください （清潔について） ・目に水が入らないように、シャワー浴の際は、必ずアイパッチをつけてください。シャワー浴は首から下だけとなります ・洗顔はできませんので、顔は拭いてください ・医師の許可があるまで自分で洗髪できませんので、誰かに介助してもらうか、美容室等で行って下さい ・次回外来受診時に、洗顔や洗髪がいつから自分でできるかを、医師に確認してください （その他） ・就寝時の体勢は、医師の指示通り継続してください ・ガスや空気が眼内に入っている期間は、高所への移動(飛行機や登山)は控えていただきます。詳しくは主治医とご相談ください ・手術した目に強い力を加えることは避けてください 以下の症状があるときはご連絡ください ・目の痛み ・急な視力の低下 【緊急連絡先】 ・診療日時間内(8：30～17：00) 眼科外来：0985－85－9887 ・休診日・診療日時間外 6階東病棟：0985－85－1797 
	・眼の痛みがない					
内服・外用薬	・薬剤師が、持参薬及び服薬状況について確認します		・点眼を開始します 			
手術	手術 					
注射	・点滴をします 	・医師の指示後、点滴を抜きます				
検査	・身長、体重測定 ・エコー 	・眼科診察	・眼科診察(毎日)		・体重測定（退院日） 	
処置		・眼帯をつけます			・眼帯を外して保護メガネをつけます	
食事	・指示された時間からは、飲食できません 	・医師の指示後、飲食ができます	・制限はありません 			
活動・安静	・病室内で安静にお過ごしください ・トイレには車椅子でお連れしますので、ナースコールでお知らせください 	・ベッド上でお過ごしください ・トイレには車椅子でお連れしますので、ナースコールでお知らせください	・ベッド上でお過ごしください ・トイレまでは歩けます。初めて歩くときは看護師が付き添いますので、ナースコールでお知らせください		・病棟内は歩けます（手術後5日目）	
		・医師の指示により、右向き禁止、左向き禁止、うつ伏せなど、体位を制限する場合があります。うつ伏せの場合にはうつ伏せ枕をお渡しします				
清潔	・シャワー浴はできません ・洗顔、歯磨きをしてください	・シャワー浴はできません ・洗顔もできません 	・身体を拭きます ・洗顔はできません 	・シャワー浴の際は、目に水が入らないように、必ずアイパッチをつけてください。シャワー浴は首から下だけにしてください ・洗顔はできません。タオルをお渡ししますので、ご自分で顔を拭いてください ・洗髪は介助します		
説明	・入院オリエンテーションを行います ・医師が手術の説明をします ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します ・転倒転落予防について説明します ・術前オリエンテーションを行います		・点眼の仕方について説明します		・退院後の生活について説明します ・薬剤師が、退院後の薬剤について説明します（退院日）	
その他	・同意書は職員にお渡しください ・手術衣に着替えます ・義歯や指輪、時計等は全て外し、各自保管してください。メガネと補聴器は必要時、手術室までつけていけます ・お化粧は落としてください ・入院中より保護メガネとアイパッチを使用しますので、手術前に院内コンビニでご購入ください。保護メガネのサイズは看護師がお伝えします ・貴重品は、ご自身又はご家族で管理してください ・ご家族は6階デイルーム・面談室で待機してください。場所を移動される時は必ず職員へお声掛けください				・病棟スタッフが、退院処方の必要性や処方の確認を行います（退院日）	
		・手術した目を触らないでください ・眼帯により視野が狭くなっていますので、ベッドからの転落や歩行時の転倒にご注意ください ・痛みがあれば鎮痛剤を使用しますので、我慢せずにお知らせください  				

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。

宮崎大学医学部附属病院
2024年10月承認
2026年10月更新